

陸軍同  
林野局同  
土木事務局  
製鉄所同  
造船局同

二〇、八一九人  
四五四一人  
五九八三人  
二〇、一七八人  
四七三人  
三〇、四九二〇四円  
二六五、三二七円  
八九六、三二七円  
四七、三八、六三四円  
九九、四〇〇円

合計 四六万一千三百八十五人。一億三百十八万九千八百十六円。  
備考、本表八六五年三月末日現在ナリ殖民地ニアル共済組合ハ略ス

第三回對策協議會開催の提議

以上は全官業共済組合法人組織實現の爲の五十二議會に對する経過と結果の大體であります。採擇されたる諸願及可決された建議はこれれ政府に理附され慎重に考究されることと思ひます。だが全官業共済組合員としては多年の要望でありますので一日も早く實現を望んでゐる次第であります。依つて吾が全官業對策協議會を以て上の結果を以て手を密ゆるめることなく、政府をして一日も早く實現せしめるよう第三回の運動に着手す可きは亦以

かと考へるのであります。依つて政府は是を解決に着手するや否やを来る六月迄觀取し若し着手するならば吾々のそれに対する具體的の對案を示す若し政府が此の解決を遅延せしめる如きことあらば来る五十三議會へ通過と共に当然實施される法律案の提出を關係代議士に依頼する全官業共済組合法人組織の第三回對策協議會を開催したいと思ふのであります。會同の場所は大阪が中心で都合がよき所と思はれます。各團體は如何なる御考へあるや五月十日迄對策協議會に所通知下さい

四月三日

東京市芝區浜松町十五、全官業共済組合對策協議會

員 松延繁次  
渡邊善壽  
會計 小出幸太郎

啟